

令和6年度 新潟大学学術出版奨励賞 募集要項

新潟大学研究統括機構

1. 趣旨

新潟大学学術出版奨励賞は研究成果を学術図書という形で発信し、更なる研究の発展が期待される本学の研究者を顕彰するものである。これにより本学の研究者の研究意欲を高め、本学の研究活動の活性化に寄与するとともに研究成果の社会への発信力を強化する。

2. 対象

本学に着任後、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に、以下の2枠のいずれかに該当する出版物を刊行した本学に所属する教員（特任を含む教授・准教授・講師・助教）を対象に公募を行う。なお、いずれも教科書を目的とする刊行物や定期刊行物に類する出版物は対象とならない。

2-1. 【単著部門】

次の1)～3)のいずれかに該当する出版物。

- 1) 本学の研究者が刊行した単著（学長賞授賞の対象となった単著は除く*¹）
- 2) 本学の研究者が単独で翻訳した刊行物（監訳・共訳は除く）
- 3) 本学の研究者が既に刊行した単著のうち、翻訳された刊行物

*¹ 令和6年度学長賞と重複で授賞対象者になった場合には学長賞を優先する。

2-2. 【編著部門】

申請者が代表者として獲得した外部資金に基づいたプロジェクトの研究成果にかかわる学術図書であり、申請者が編著者として出版のための主たる役割を果たした共著。

3. 授賞

授賞数は「単著部門」と「編著部門」あわせて5件程度とし、研究統括機構から新潟大学学術出版奨励賞を授与するとともに、研究費として10万円（上限予定）を配分する。

4. 公募スケジュール

- ・公募期間：令和6年4月11日（木）～令和6年5月13日（月）正午（厳守）
- ・結果通知：令和6年8月（予定）

5. 申請手続き

下記の書類2点を研究推進課研究資金係に提出すること。

- ①新潟大学 学術出版奨励賞 計画調書
- ②当該出版物1部

6. 選考

- 研究推進企画会議において申請書に基づいて審査を行う。

【審査の観点】

- 1) 当該出版物は学術研究の成果を公開するために刊行されたものであり、学術的価値や独創性が明確か。
 - 2) 当該出版物を活かした本学における研究活動が十分に計画されており、更なる研究活動の発展が期待できるか。
 - 3) 研究費の獲得歴や研究業績等から見て、研究計画に対する高い遂行能力を有していると判断できるか。
- 選考においては、以下の点を考慮する。
 - ・【単著部門】 申請者にとって初上梓となる単著である。
 - ・【編著部門】 当該出版物に共著者として申請者以外の本学の教員が含まれている。
 - 選考においては researchmap にて申請者の業績等を確認する。
 - 選考結果についての問合せには応じない。

7. 受賞者の義務など

- 授賞対象となった出版物は研究統括機構を通じて新潟大学附属図書館に寄贈する（その他の出版物については申請者に返却する）。結果通知時点で附属図書館にまだ所蔵されていない図書については、本学の中央図書館と医歯学図書館に収蔵することを目的に追加で 1 部の寄贈を依頼する。
- 受賞者・受賞図書は新潟大学の HP 等で公表する。
- 受賞者には研究統括機構が実施するイベント等*²への協力を求める。

*²過去のイベントについては以下の Web ページを参照

令和 5 年度「新大ブックサロン 2023」 <https://www.ura.niigata-u.ac.jp/2023/09/21/4770/>

令和 4 年度「新大ブックサロン」 <https://www.ura.niigata-u.ac.jp/2022/11/16/3525/>

8. 申請資料の提出先・問合せ先

研究企画推進部 研究推進課 研究資金係 kenkyo2@adm.niigata-u.ac.jp